

いきいき南丹

-34-

お元気ですか？
保健師です。



がん検診を受けましょう

～早期発見と安心は自分のため、家族のため～

今年度のがん検診の結果は？

平成21年度の市民健診（集団健診）を、4月～6月にかけて実施しました。

メタボリック症候群など生活習慣病の早期発見を目指した特定健診・すこやか健診・メタボ予防健診だけでなく、がんの早期発見を目指して各種がん検診も同時に実施しています。

がん検診については、胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、



乳がん検診、子宮がん検診、前立腺がん検診を実施しています。そのほかに、結核検診、肝炎ウイルス検診も実施しています。

がん検診受診で早期発見・治療

がん検診の対象者は、40歳以上の市民の方です。なお、乳がん検診は30歳からで、マンモ併用は40歳から。子宮がん検診は20歳からです。

前立腺がん検診は、55歳以上の男性が対象です。血液検査だけでできるので、大変簡便です。

今年度のがん検診受診者数は、

- ・胃がん検診2, 086人
- ・大腸がん検診3, 037人
- ・肺がん検診3, 447人
- ・乳がん検診1, 625人
- ・子宮がん検診1, 736人
- ・前立腺がん検診1, 053人

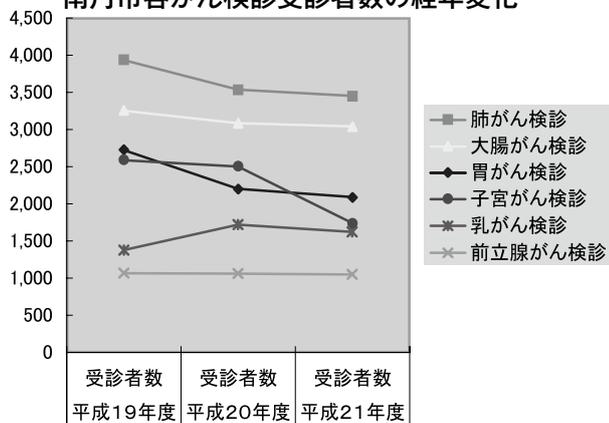
なお、子宮がん検診について

は、医療機関でも実施していますので、最終の受診者数ではありません。大変多くの市民の皆さんが受診されていますが、この3年間の受診者数を比べてみると、残念なこと、受診者数が年々減少してきています。

毎年、このがん検診の結果により、がんが発見される方があり、早期治療につながっています。がん検診の重要性を痛感しています。

早期発見、早期治療を受けることで、ご自身の心身の負担が軽くなるだけでなく、家族への心理面、金銭面での負担も軽くなります。

南丹市各がん検診受診者数の経年変化



自分のために、家族のために がん検診を受けましょう！

平成20年度からは、基本健診が特定健診となり、特定健診の対象者が南丹市国民健康保険加入の方となりました。がん検診については、がん検診の内容により、対象となる方の年齢や性別は異なりますが、ご加入の医療保険には関係なく市民の皆さんに受診していただくだけです。

これからのご自身の健康管理のためにも、平成22年度のがん検診は、ぜひお申し込みの上、受診してください。

市民健診、がん検診について、また、健康管理のあれこれについて、気軽に南丹市健康課までお問い合わせください。

健康課

TEL 0771-68-0016

